

公共 時事問題対策 後期中間考查

- ・今年(2025年)の日本人ノーベル賞受賞者を答えよ。
生理学・医学賞 … () 氏
化学賞 … () 氏
 - ・10月10日、() 代表の齊藤鉄夫氏が自民党との連立解消を表明した。
これによって () 年間続いた自公連立は終焉を迎えた。
 - ・10月14日、軍がクーデターにより権力を掌握したアフリカの国はどこか。 ()
 - ・10月17日、自社さ連立政権最初の総理大臣を務めたことでも知られる () 氏が101歳で死去した。
 - ・10月20日、自由民主党と () が連立政権の樹立で合意した。
 - ・10月21日、内閣総理大臣指名選挙が行われ、高市政権が誕生した。この内閣は閣僚全員が自民党議員であるが、これは何年ぶりのことか。 () 年ぶり
 - ・おなじく10月21日、高市新首相は自らの内閣を「() と () の内閣」と称した。
 - ・10月26日、(国名：) が東南アジア諸国連合(ASEAN)の11番目の加盟国となった。
- ☆10月29日、名古屋高裁金沢支部は、1票の格差が最大で (. .) 倍だった7月の参院選を違憲状態とする判決を下した。
- ・11月3日、(国名：) と (国名：) が環太平洋経済連携協定(TPP)に加盟を申請していたことが明らかになった。
 - ・11月5日、自由民主党、立憲民主党、日本維新の会、国民民主党、公明党、日本共産党が() 税の旧暫定税率を12月31日に廃止することで合意した。
- ☆11月6日、高市内閣で初の国家安全保障会議(NSC)が開かれた。さて NSC の四大臣会合の「四大臣」とはどの大臣か。すべて答えよ。
- ・11月7日、高市首相は、台湾有事を念頭にしたあるケースにおいて、「()」に該当する可能性を示した。これは日本が直接攻撃を受けていなくても日本の存立が脅かされる事態を指し、() 権を行使するための要件の一つである。
 - ・11月9日、茨城県神栖市の市長選挙において2人の候補の得票数が同じであった。さて、どのような方法で当選者を決定したか。(簡潔に) ()

- ・11月10日、国連気候変動枠組み条約第30回締約国会議（COP30）が（国名： ）で開催。
- ☆11月17日、愛子内親王が東南アジアの国・（ ）を訪問した。
- ・11月18日、アメリカのトランプ大統領が（国名： ）を「主要非NATO同盟国」に指定すると表明した。
- ・11月28日に閣議決定された2025年度補正予算案の総額は約（ 兆 億）

2025年11月30日現在の各党の党首を答えよ。

自民党
公明党
立憲民主党
国民民主党
参政党
日本維新の会（代表）
日本維新の会（共同代表）
日本共産党
日本保守党

高市内閣の主要な新人事を答えよ。

内閣総理大臣
総務大臣
外務大臣
財務大臣
文部科学大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
防衛大臣
内閣官房長官

〈解答編〉

公共 時事問題対策 後期中間考查

- ・今年(2025年)の日本人ノーベル賞受賞者を答えよ。
生理学・医学賞 … (坂口志文) 氏
化学賞 … (北川進) 氏
- ・10月10日、(公明党) 代表の齊藤鉄夫氏が自民党との連立解消を表明した。
これによって (26 : ただし下野約3年を含む) 年間続いた自公連立は終焉を迎えた。
- ・10月14日、軍がクーデターにより権力を掌握したアフリカの国はどこか。(マダガスカル)
- ・10月17日、自社さ連立政権最初の総理大臣を務めたことでも知られる (村山富市) 氏が101歳で死去した。
- ・10月20日、自由民主党と (日本維新の会) が連立政権の樹立で合意した。
- ・10月21日、内閣総理大臣指名選挙が行われ、高市政権が誕生した。この内閣は閣僚全員が自民党議員であるが、これは何年ぶりのことか。 (27) 年ぶり
- ・おなじく10月21日、高市新首相は自らの内閣を「(決断) と (前進) の内閣」と称した。
- ・10月26日、(国名:東ティモール) が東南アジア諸国連合 (ASEAN) の11番目の加盟国となった。

☆10月29日、名古屋高裁金沢支部は、1票の格差が最大で (3.13) 倍だった7月の参院選を違憲状態とする判決を下した。

- ・11月3日、(国名:フィリピン) と (国名:アラブ首長国連邦) が環太平洋経済連携協定 (TPP) に加盟を申請していたことが明らかになった。
- ・11月5日、自由民主党、立憲民主党、日本維新の会、国民民主党、公明党、日本共産党が (ガソリン) 税の旧暫定税率を12月31日に廃止することで合意した。

☆11月6日、高市内閣で初の国家安全保障会議 (NSC) が開かれた。さて NSC の四大臣会合の「四大臣」とはどの大臣か。すべて答えよ。 内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣

- ・11月7日、高市首相は、台湾有事を念頭にしたあるケースにおいて、「 存立危機事態 」に該当する可能性を示した。これは日本が直接攻撃を受けていなくても日本の存立が脅かされる事態を指し、(集団的自衛権) 権を行使するための要件の一つである。
- ・11月9日、茨城県神栖市の市長選挙において2人の候補の得票数が同じであった。さて、どのような方法で当選者を決定したか。(簡潔に) (くじ引き)

- ・11月10日、国連気候変動枠組み条約第30回締約国会議（COP30）が（国名：**ブラジル**）で開催。
- ☆11月17日、愛子内親王が東南アジアの国・（**ラオス**）を訪問した。
- ・11月18日、アメリカのトランプ大統領が（国名：**サウジアラビア**）を「主要非NATO同盟国」に指定すると表明した。
- ・11月28日に閣議決定された2025年度補正予算案の総額は約（**18兆3000億**）円

2025年11月30日現在の各党の党首を答えよ。

自民党	高市早苗
公明党	齊藤鉄夫
立憲民主党	野田佳彦
国民民主党	玉木雄一郎
参政党	神谷宗幣
日本維新の会（代表）	吉村洋文
日本維新の会（共同代表）	藤田文武
日本共産党	田村智子
日本保守党	百田尚樹

高市内閣の主要な新人事を答えよ。

内閣総理大臣	高市早苗
総務大臣	林芳正
外務大臣	茂木敏充
財務大臣	片山さつき
文部科学大臣	松本洋平
農林水産大臣	鈴木憲和
経済産業大臣	赤澤亮正
防衛大臣	小泉進次郎
内閣官房長官	木原稔